

# 京都府民総合体育大会小学生男子採点規則

Dスコア：各種目に府民総体ルールを設定する

Eスコア：全種目一般採点に準ずる

## ゆか(12m×12m) 70秒以内

◎A・B難度以下の技で10要素で構成する。

A=0.2 B=0.3

難度表に記載されていない技でもA難度とみなす(例:前転・後転など)  
繰り返しは2回まで難度を認める

◎要求 0.5×5 = 2.5

1、バランス技 2、柔軟 3、倒立  
4、前方のアクロ技 5、後方のアクロ技

但し、前後方のアクロ技は転回やバク転でもよい。(前転・後転などでは補えない)

## 円馬(高さ60cm前後)

円馬で8周

0.6×8周 = 4.8

加点 0.2

①旋回が大きい ②スピードがある  
③姿勢が良い ④流れがスムーズである

## 跳箱(高さ100cm±5・中型縦)コイル式跳躍版使用 3助走2演技

台上前転 3.5

開脚・閉脚とび 4.0

転回・山下とび 5.0

## 鉄棒(高さマット上200cm)

◎A・B難度以下の技で8要素で構成する。

A=0.2 B=0.3

難度表に記載されていない技でもA難度とみなす。(例:前回り・後ろ回りなど)

◎要求 0.5×5 = 2.5

1、入り技 逆上がり・足掛け上がり・け上がり・大振り上がりなど  
2、支持回転技 前回り・後回り・ともえ・翻転など  
3、懸垂振動技 振り出し逆上がり・順手車輪・逆手車輪など  
4、懸垂振動ひねり技 前方振り出し1/2ひねり・後方足裏支持回転振り出し1/2ひねり  
ツイストなど  
5、おり技 振り上げ倒立1/4ひねり降り・後方足裏支持前方振り出し降り  
宙返り降りなど

## 禁止技について

C難度以上は禁止技とする。

万一禁止技を実施した場合は次の通りとする。

①実施した禁止技の要素は認めない。但し、実施減点はなされる。

②実施した技1要素につき0.2を減点する。

③跳び箱において、規定以外の演技を行った場合は0点とする。

## 小学生の部 クラス別について

・クラス分け(学年別+能力別)

	Aクラス(競技)	Bクラス(普及)
1年		○
2年		○
3年		○
4年	○	○
5年	○	○
6年	○	○

・Bクラス(普及)の参加者は、大会が初めての選手やそのレベル相当の選手

・Aクラス(強化)の参加者は、近畿ジュニア予選会出場レベルの選手